

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



森林・林業の再生に向けて ～平成23年度 近畿中国森林管理局重点取組～



近畿中国森林管理局は、民有林の関係者との一層の連携を図りつつ、地球温暖化防止や生物多様性の保全をはじめとする国民のニーズに応えた多様で活力ある森林の整備や木材の安定供給に積極的に取り組みます。

特に、平成21年12月に策定された「森林・林業再生プラン」及び平成22年11月に取りまとめられた「森林・林業の再生に向けた改革の姿」を踏まえ、森林・林業の再生に向けて、搬出間伐・路網整備の加速化、森林共同施業団地の推進、准フォレスター等の人材育成、木材の安定供給等に取り組みます。

また、平成23年は国連が定めた「国際森林年」であることから、各種イベント等を国際森林年記念として実施するなど、その趣旨を踏まえて、地域からの信頼、国民の幅広い理解と支援を得よう努め、開かれた「国民の森林」の実現に向けて局・署等が一体となって取り組みます。

平成23年（2011年）は、国連が定めた国際森林（the International Year of Forests）です。国際森林年は、世界中の森林の持続可能な経営保全の重要性に対する認識を高めることを目的としています。

＜国際森林年の国内テーマ＞

「森を歩く」

【サブテーマ】～未来に向かって日本の森を活かそう～

【サブテーマ】～森林・林業再生元年～

1 計画的な木材供給の推進

森林・林業の再生に向け、間伐材等の安定供給と利用拡大を推進することとし、システム販売及び販売委託に取り組みます。

また、京都議定書の森林吸収量目標の達成に向けて、間伐をはじめとする森林整備を積極的に推進します。

◆ 搬出間伐への率先した取組の推進

・「森林・林業再生プラン」における木材自給率50%以上の目標達成に向けて、間伐材等の安定供給を図るため、搬出間伐に積極的に取り組みます。

平成23年度は、7,686haの間伐を実施し、847千m³の収穫量を予定しています。

【全署（所）で実施予定】

・「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく民間競争入札（複数年契約（総合評価落札方式））を導入して、効率的な間伐・路網整備に取り組みます。【岡山署で実施予定】

◆ 安定供給のためのシステム販売等の推進

・間伐材等の安定供給と利用拡大を図るため、企画競争により選定した製材工場等に対し安定的に販売する「システム販売」を推進します。

【福井・三重・滋賀・京都大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島北部・広島署（所）で実施予定】

・木材市場等への販売委託
木材市場での競り売りの様子（広島署管内）
材については、市況動向を把握し、より高値となるよう効果的な販売に努めます。【全署（所）で実施予定】



◆ 地球温暖化防止対策の推進・間伐等の重点的な推進

・京都議定書の第1約束期間（平成20～24年）における森林吸収量目標である1,300万炭素トンの達成に向けて、間伐等をはじめとする森林整備を積極的に推進します。

【全署（所）で実施予定】



列状間伐による森林整備（岡山署管内）

2 森林施業の効率化・共通化等の取組

森林・林業の再生に向けて、民有林と連携して適切な森林整備と森林資源の有効活用を促進するため、地方公共団体等と森林整備協定を締結し、森林→

→共同施業団地の設定による民有林と国有林が一体となった路網整備等を効率的に推進します。路網の整備については、林業専用道及び森林作業道による整備を積極的に推進します。

また、歴史・文化的景観に配慮した地域における取組や木の文化継承等に貢献するための取組に努めます。

◆ 民有林と連携した森林共同施業団地の設定

・国有林と隣接する民有林の所有者と森林整備協定を結び、森林共同施業団地を設定し、民有林と国有林が一体となって路網の整備や高性能林業機械を活用した効率的な森林整備を実施します。



【広島県内における協定締結調印】

〔平成22年度までに三重・京都大阪・兵庫・奈良・和歌山・島根・岡山・広島北部・広島・鳥取署（所）で36箇所設定済み〕

◆ 林業専用道・森林作業道の整備の推進

・路網の整備については、平成22年度に策定された作設指針に基づき、林業専用道及び森林作業道による整備を積極的に推進します。



路網整備の推進

〔全署（所）で実施予定〕

◆ 歴史を未来へつなぐ森林づくり

・世界文化遺産の所在する京都、奈良、紀伊山地、宮島の国有林において、「世界文化遺産貢献の森林」を設定しています。



高台寺山国有林と清水寺周辺（京都大阪所管内）

これらの森林において、木造文化財等の修復に必要な資材（檜皮など）の供給、木造文化財等との一体となった景観の保全に努めます。

〔京都大阪・奈良・和歌山・広島署（所）で実施予定〕

3 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成

森林・林業の再生に向けて、国有林のフィールド・技術力を活かし、准フォレスターや林業専用道技術者等の育成に取り組むとともに、准フォレスターを配置して民有林行政への支援に取り組めます。また、民有林と連携した技術開発に取り組むとともに、低

→コストな森林整備等の現地検討会の実施等に積極的に取り組みます。

さらに、林業の担い手を確保するため、事業の安定的発注に努めるとともに、研修に必要なフィールドを提供します。

◆ 准フォレスター等の人材育成と民有林行政への支援

・国有林のフィールド・技術力を活用して、国、府県職員等を対象とした准フォレスター研修と林業専用道技術者研修を実施し、市町村等を指導・助言ができる人材の育成に取り組めます。

〔森林技術センターで実施予定〕

・准フォレスター研修を受講した職員3名程度を准フォレスターとして署等に配置し、府県の准フォレスターと連携しながら、市町村の民有林行政への支援に取り組めます。

〔管内3箇所程度の署（所）で実施予定〕

◆ 低コスト造林への取組

・セラミック苗やコンテナ苗を使った植え付け作業の省力化による低コスト造林の現地検討会を、民有林関係者の参加を得て実施します。

〔岡山署・山口所で実施予定〕



セラミック苗

コンテナ苗

※セラミック苗及びコンテナ苗の特徴は、植え付け作業が簡単で、1日当たりの植栽本数が多いこと等

◆ 路網作設オペレーターなど事業体の育成

・列状間伐や路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで高効率な作業システムの普及・定着を促進するため、林業事業体等の参加を得て現地検討会を実施します。また、事業の発注に当たっては、各種情報の提供や優れた事業体が適正に評価される仕組みを通じて林業事業体の育成に取り組めます。

〔現地検討会を広島署で実施予定〕



現地検討会の様子（滋賀署管内）

◆ 搬出間伐促進のための林業技術開発

・地域の搬出間伐率を倍増するため、定性間伐と列状間伐を組み合わせた施業方法を確認し、民有林・国有林ともに活用できる搬出間伐マニュアルの作成に取り組めます。〔森林技術センターで実施予定〕

4 安全・安心への取組

近年の局地的な豪雨の頻発や地震による大規模な山地災害の発生を踏まえ、地域と連携した減災対策など「犠牲者ゼロ」に向けた効果的・効率的な治山対策を推進し、地域の安全・安心の確保を図ります。

◆民有林・地域と連携した治山対策の推進

・崩壊、落石などによる山地災害のおそれがある地域において、治山施設の設置による減災対策と併せて、現地における地域住民への説明会を実施し、山地災害に対する意識を高めるよう取り組みます。

〔京都大阪所・和歌山署・山口所で実施予定〕



地元住民への現地説明の様子（京都大阪所管内）

・森林火災により立木が焼失して、むき出しとなった山腹斜面からの土石の流出等による下流への災害を防止するため、森林回復の対策に取り組みます。

〔岡山署で実施予定〕



森林火災により被災した箇所の回復（岡山署管内）

・民有林と国有林が連携して、流域全体の安全性を高めるための治山対策を行う「特定流域総合治山事業」を実施します。

〔兵庫・島根署で実施予定〕

◆間伐材等木材利用の推進

・森林土木事業の実施に当たっては、「新農林水産省木材利用推進計画」に基づき、土木構造物の資材や型枠等に間伐材などを利用した工法を適用するなど、木材利用を推進します。

〔全署（所）で実施予定〕



間伐材を活用した山腹工（京都大阪所管内）

5 生物多様性保全に配慮した取組の推進

平成23年が「国連生物多様性の10年」の最初の年であることを踏まえ、原生的な森林生態系や貴重な野生動植物が生息・生育する森林について適切に保全・管理を図るとともに、人工林において間伐、複層林化、針広混交林化による多様で健全な森林の整備・保全に努めます。また、野生鳥獣の保護管理と森林への被害対策を一体的かつ効率的に進めます。

◆「緑の回廊」における野生鳥獣との共生を目指した森林づくり

・保護林を連結し、野生動植物の生息・生育地の拡大と相互交流を可能とする「緑の回廊」を、白山山系、越美山地、東中国山地に設定しています。これらの「緑の回廊」において、動植物の観察会やモニタリング調査等を実施するとともに、ワークショップの開催等に取り組み、民有林と国有林が連携した共生の森づくりを進めます。〔石川・福井・鳥取・兵庫署で実施予定〕

◆野生鳥獣による被害森林の保護・再生事業の推進

・ニホンジカの増加などにより、森林の衰退が進行している三重県と奈良県の県境の大台ヶ原地域の大杉谷国有林において、関係者の連携により、森林の再生及び保全のための取組を実施します。

〔箕面森林環境保全ふれあいセンター及び三重署で実施予定〕



大台ヶ原のシカの状況（三重署管内）

また、カワウによる被害が拡大している琵琶湖岸の伊崎国有林の被害森林の再生を推進します。

〔滋賀署で実施予定〕

・近年、カシノナガキクイムシの被害が拡大していることから、積極的な防除を実施します。

〔京都大阪・鳥取・広島署（所）で実施予定〕

◆グリーンサポートスタッフによる巡視等

・来訪者が増加・集中する世界遺産周辺や百名山等の植生荒廃等を防止するため、グリーンサポートスタッフ（森林保護員）による巡視や来訪者への普及・啓発活動を実施します。

〔石川・福井・三重・京都大阪・奈良・和歌山・鳥取署（所）で実施予定〕



グリーンサポートスタッフによる巡視活動（京都大阪所管内）

◆オオクワガタの棲める森づくり

・広葉樹の育成や菊炭づくり体験等を通じ、多様性豊かな里山の再生と生物多様性の向上を目指す「箕面体験学習の森」において、ヒノキ・スギ林からコナラなどの落葉広葉樹への転換により、「オオクワガタの棲める森づくり」を目指します。

〔箕面森林環境保全ふれあいセンターで実施予定〕

6 上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

平成23年が国連が定める「国際森林年」であることを踏まえ、森林づくりに関心を寄せる多くの市民や企業などが気軽に活動に参加できるよう多様な取組を推進するとともに、未来を担う子ども達が、森林・林業に関する理解を深め、自らの生きる力を育むことにもつながる森林環境教育に積極的に取り組みます。

また、地域や市民団体との共催によるふれあいイベントの開催やNPOや企業等による森づくり活動の支援に取り組みます。

◆森林ふれあいイベントの取組

・開かれた「国民の森林^{もり}」の実現に向けて実施するイベントについて、多くの市民や企業などの参加を得て、「国際森林年」記念の「ふれあいイベント」として取り組みます。

(主な実施予定イベント)

- ・水都おおさか森林の市2011
- ・グループ対抗里山デジカメ選手権

〔森林管理局・箕面森林環境保全ふれあいセンターで実施予定〕



水都おおさか森林の市2011の様子 (近畿中国森林管理局)

◆森林ボランティア活動の支援

・「ふれあいの森」、「遊々の森」等の国有林のフィールドを森林ボランティアの活動の場として提供することにより、森づくりに関わるNPO等の活動を支援します。

〔全署(所)で実施予定〕

◆「法人の森林^{もり}」を活用したCSR活動の支援等

・「法人の森林」の設定や企業とNPOとの協働による森林づくりなど、国有林のフィールド提供を通じ、企業の森林づくり(CSR活動)への参加を積極的に支援します。

〔企業からの要望に応じて実施予定〕

・「国際森林年」であることを踏まえ、国際森林年記念分収造林の設定に取り組みます。

〔和歌山署で実施予定〕



法人の森林を活用した森林整備 (岡山署管内)

※主な取組の参考資料につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/pdf/h23kyokumokuhyou230427.pdf>

お知らせ

平成23年度インターンシップのお知らせ

1. 目的

近畿中国森林管理局の実際の行政実務に接することにより、学生の学習意欲を喚起し、高い職業意識を育成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

2. 対象者

大学(短期大学含む)、大学院その他の教育研修施設の学生のうち、学生が所属する大学から推薦された学生の方。

3. 受入部署・期間・内容

8月下旬～9月下旬のうち、約1週間受け入れます。

実習時間は、原則、午前9時00分から午後5時30分までとします。

4. 募集方法等

応募については、各大学、大学院その他の教育研修施設から学生を推薦していただきます。(学生個人からの応募は受け付けいたしません。)

なお、学生の参加が決定した際には、近畿中国森林管理局と各大学等において覚書を交わす等の手続きを予定しておりますので、推薦に当たっては各大学の責任において行ってください。

5. 参加学生決定

平成23年6月中旬頃に、受け入れの可否を各大学等あてに連絡します。

(事情により遅れる場合もあります。)

6. その他

インターンシップ制度の概要等詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kouhou/intern110422.html>



森林のギャラリー (局庁舎1階)

【5月の展示スケジュール】

5/9～5/20 「紙製品で国産材や間伐材を使おう」

【(株)山櫻】

5/23～5/29 「木のぬくもり展4」

【木さく会】

5/30～6/10 「屋久島・屋久杉」(水墨画・油絵作品展)

【バオバブ】